270

(1)

 $1.0 \times 10^{-5} mmHg = P[Pa]$ と置く。 水銀柱ミリメートル[mmHg]とパスカル[Pa]は正比例の関係にあるので以下の式が成り立つ。 $760mmHg: 1.0 \times 10^{-5} mmHg = 1.013 \times 10^{5} Pa: P$ $\therefore P = 1.33 \times 10^{-3} Pa$

(2)

PV=nRT より、 $P=1.33\times 10^{-3}Pa~,~V=2.0\times 10^{-3}m^3~,~R=8.31~J/(mol\cdot K)~,~T=293K$ を代入して、 $(1.33\times 10^{-3})\cdot (2.0\times 10^{-3})=n\cdot 8.31\cdot 293$ $\therefore n=1.1\times 10^{-9}mol$

分子数Nは物質量nにPボガドロ数 N_A を乗じた値に等しいので、

 $N=nN_A$ が成り立つ。 $n=1.1\times 10^{-9}mol~,~N_A=6.02\times 10^{23}~^1/_{mol}$ を代入して、 $N=(1.1\times 10^{-9})\cdot (6.02\times 10^{23})$ $=6.58\times 10^{14}$ 個